

(10) 都 市 局

# 都市局 平成22年度予算要求及び査定の概要

## 予算要求方針

### <基本方針>

本市の持つ資源を保全・活用しつつ、低炭素型のコンパクトなまちづくりに向け、市民・事業者・行政との協働により「住み続けたい」「訪れたい」という魅力あるまちづくりを推進します。

### <平成22年度の主な取組>

#### 1 人と環境に配慮した協働型まちづくりの推進

##### (1) ユニバーサルデザインによる人と環境にやさしい公共交通基盤の充実

- ・ 市内鉄道駅等のバリアフリー化を推進します。
- ・ ノンステップバスの導入等を行い、バス利用を促進します。
- ・ 自転車駐車場の整備を促進し、交通障害を排除します。
- ・ 浦和駅の鉄道高架化や、日進駅、指扇駅及び岩槻駅の橋上化・改修を推進します。

##### (2) 環境負荷の低減に配慮したまちづくりの推進

- ・ 建築物や都市の緑化を市民・事業者・行政の協働により推進します。
- ・ 見沼たんぼなどの自然環境の保全・活用を図り、市民が憩える場所を増やします。

##### (3) 市民と行政との協働によるまちづくりの推進

- ・ 景観計画及び景観条例を施行し、市民・事業者・行政の協働により美しく魅力的な都市景観の形成を図ります。
- ・ 個性的で魅力あるまちづくりに向け、住民主体の地区計画の導入を図ります。

#### 2 魅力ある都市拠点の形成

- ・ 都心、副都心、鉄道駅周辺及び地域拠点等を中心に都市基盤の整備を図ります。

## 予算要求額及び査定結果

### <都市局合計>

(単位：千円)

平成21年度 当初予算額	平成22年度予算				
	予算要求額	財政局長査定		市長査定	
		予算要求額	査定額	予算要求額	査定額
39,354,790	45,518,545	45,518,545	38,255,518	45,518,545	38,255,518

### <都市局主要事業>

(単位：千円)

優先 順位	事業名 事業の概要	所属	平成21年度 当初予算	平成22年度 要求額	財政局長査定 市長査定	査定理由
1	緑の核づくり公園整備事業	都市公園課	730,366	689,528	682,528	内容及び積算を確認し、適正であると認められるため概ね要求のとおりとしました。
	都市公園の適正配置に向け、借地公園制度や河川占用による公園整備、市有未利用地の活用など、様々な整備手法による公園整備を進めます。	682,528			財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。	

優先 順位	事業名 事業の概要	所属	平成21年度 当初予算	平成22年度 要求額	財政局長査定 市長査定	査定理由
2	氷川緑道西通線整備推進事業	大宮駅東口まちづくり事務所	46,533	2,339,655	2,339,655	内容及び積算を確認し、適正であると認められるため要求のとおりとしました。
	平成20年12月12日付けで街路事業の認可を受けた氷川緑道西通線(南区間)の整備を行います。延長 約670m、計画幅員 18m	2,339,655			財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。	
3	自転車駐車場整備事業	都市施設課	37,440	1,571,466	739,475	武蔵浦和駅白幡5丁目自転車駐車場については、平成22年度に実施する緊急性が低いと見込まれ、また、浦和美園駅自転車駐車場については、必要性や整備箇所等に再度検討を要するため予算化を見送りました。
	自転車法の主旨に基づき大宮駅西口の再整備、浦和美園駅及び武蔵浦和駅の整備、浦和駅高架下に仮設整備を行い利用者へのサービス向上と放置自転車解消による安心・安全なまちづくりを推進します。	739,475			財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。	
4	鉄道高架推進事業	鉄道高架整備課	2,338,136	4,090,838	4,090,838	内容及び積算を確認し、適正であると認められるため要求のとおりとしました。
	浦和駅付近での鉄道の高架化、東北客貨線乗降場設置事業及び鉄道との交差道路の整備を行います。	4,090,838			財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。	
5	武蔵浦和駅第1街区市街地再開発事業	浦和西部まちづくり事務所	3,633,000	1,858,500	1,858,500	内容及び積算を確認し、適正であると認められるため要求のとおりとしました。
	武蔵浦和駅第1街区について、市街地再開発事業により、都市計画道路等の整備による交通機能の向上、区役所等の公共施設整備による市民の利便性の向上を図るため、施行者に対し補助金の交付を行います。	1,858,500			財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。	
6	岩槻駅舎改修事業	岩槻まちづくり事務所	25,000	90,000	90,000	内容及び積算を確認し、適正であると認められるため要求のとおりとした。
	岩槻駅西口の開設に合わせ、駅舎橋上化及び駅東西自由通路の整備を行い、利便性の向上と活性化を図ります。	90,000			財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。	
7	浦和東部・岩槻南部地域整備推進事業	浦和東部まちづくり事務所	2,300,000	2,620,000	2,620,000	内容及び積算を確認し、適正であると認められるため要求のとおりとしました。
	埼玉高速鉄道線、国道463号バイパス、埼玉スタジアム2002等の恵まれた立地特性を生かし、副都心にふさわしい魅力ある市街地を計画的に形成するため、都市再生機構施行による土地区画整理事業への支援を行います。	2,620,000			財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。	
合計			9,110,475	13,259,987	12,420,996	12,420,996

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分		
1	緑の核づくり公園整備事業(都市公園等整備事業)	新規	拡大	継続
会計区分	款	項	目	所管
一般会計	8	4	4	都市局 都市計画部 都市公園課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009	番号	48-1 51-1	事業名	48-1 公園の芝生化 51-1 都市公園の整備
総合振興計画新実施計画	事業 コード	1207	事業名	緑の核づくり公園整備事業
根拠法令等	都市公園法、緑の基本計画			
予算要求事業の概要				
内容	都市公園の適正配置、かつ、未整備地域の解消に向け、公園の不足地域を重点として、緑化重点地区総合整備事業や、吸収源対策公園緑地事業等の国庫補助事業を導入し、財源の確保に努めながら進めてまいります。 また、借地公園制度や河川占用による公園整備、市有未利用地の活用など、様々な整備手法による公園整備も併せて進めてまいります。			
目的・目標	<p>&lt;目的&gt; 市民の憩いや自然とのふれあい、スポーツ・レクリエーションや地域活動の場として、また、防災の観点からも重要な役割を果たす都市公園を「都市の緑の核」、「身近な緑の核」と位置づけ、計画的な公園整備を進める事を目的としております。</p> <p>&lt;目標(平成25年度末)&gt; 1 公園未整備地域の解消 (1)平成22年度末...18.9% (2)平成23年度末...16.0% (3)平成24年度末...13.2%</p>			
現状と課題	<p>&lt;現状(平成21年度末見込み)&gt; 1 公園未整備地域 ・平成21年度末...20.3% 市街化区域において身近な公園(街区公園半径250m～地区公園半径1,000m)の整備率は79.7%です。</p> <p>&lt;課題&gt; 1 借地公園の相続発生に伴う突発的な対応に苦慮しております。今後、計画的に公有地化するため、その財源を含めた事業の取り組みが必要となっております。 2 公園不足地域における、立地条件が適した用地の確保が必要となっております。</p>			
今後のスケジュール	残り20.3%の公園の不足する地域の整備を進め、平成24年度末で13.2%まで減少させることを目標とし、公園未整備地域の解消に努めてまいります。 ・平成24年度末 ... 13.2%			

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	730,366	<積算内訳> 1 街区公園等整備費 730,366 [主な内容] (1)三番関公園(整備工事等) (2)深作西部公園(整備工事等) (3)大久保領家公園(整備工事等) (4)大谷口公園(整備工事等) (5)岩槻本町4丁目公園(整備工事等)
	財源内訳	国庫支出金 78,000 諸収入 60,000 市債 493,000 一般財源 99,366	
平成22年度	当初予算要求	689,528	<積算内訳> 1 街区公園等整備費 689,528 [主な内容] (1)上小公園(整備工事等) (2)中川区画整理事業公園(整備工事等) (3)風渡野南1号公園(整備工事等) (4)四谷3丁目公園(整備工事等) (5)大間木水深1号公園(整備工事等)
	財源内訳	国庫支出金 22,000 市債 506,800 一般財源 160,728	<要求理由> 平成21年度に引き続き、緑の核づくり公園整備事業を進めるとともに、「しあわせ倍増行動計画」に基づき、公園の芝生化や、整備を推進していくため、必要な経費を要求するものです。
	財政局長査定	682,528	<査定内容> 1 街区公園等整備費 682,528
平成22年度	財源内訳	国庫支出金 22,000 市債 501,200 一般財源 159,328	<査定理由> 内容及び積算を確認し、適正であると認められるため概ね要求のとおりとしました。
	市長査定	682,528	<査定内容> 同上
平成22年度	財源内訳	国庫支出金 22,000 市債 501,200 一般財源 159,328	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分	
2	氷川緑道西通線整備推進事業(大宮駅東口都市再生プラン推進事業)	新規	拡大
会計区分	款	項	目
一般会計	8	4	2
所管			
都市局 都心整備部 大宮駅東口まちづくり事務所			
事務事業の位置付け			
しあわせ倍增プラン2009	番号	60	事業名
総合振興計画新実施計画	事業コード	4106	事業名
根拠法令等		都市計画法	
予算要求事業の概要			
内容	氷川緑道西通線の南区間670m(大宮中央通線～南大通東線、平成20年12月事業認可)における整備を推進するものです。		
目的・目標	<p>&lt;目的&gt; 大宮駅東口における重要な都市の骨格道路であり、中山道の渋滞緩和や、氷川参道の歩行者専用化を促進させるとともに、交通アクセスの強化を図っていくものです。</p> <p>&lt;目標(平成26年度末)&gt; 1 氷川緑道西通線南区間の事業完了を目指します。</p>		
現状と課題	<p>&lt;現状(平成21年度末見込み)&gt; 1 用地取得率(面積ベース) 12%</p> <p>&lt;課題&gt; 1 道路用地取得に係る関係権利者との合意形成。 2 国の補助金の確保。 3 道路計画敷地にかかる大宮区役所、中部公民館等の公共施設の再編。 4 事業を円滑に遂行するために必要な代替地の確保。</p>		
今後のスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成22年度 物件調査、営業調査、用地買収・補償</li> <li>平成23年度 物件調査、営業調査、用地買収・補償、CC-BOX予備設計</li> <li>平成24年度 物件調査、営業調査、用地買収・補償、CC-BOX詳細設計、道路詳細設計</li> <li>平成25年度 道路工事、電線類地中化工事</li> <li>平成26年度 道路工事、電線類地中化工事</li> <li>平成27年度 供用開始</li> </ul>		

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	46,533	<積算内訳> 1 氷川緑道西通線整備費 46,533 (1) 鑑定、物件調査等
	財源内訳 一般財源	46,533	
平成22年度	当初予算要求	2,339,655	<積算内訳> 1 氷川緑道西通線整備費 2,339,655 (1) 鑑定、物件調査、営業調査等 (2) 用地取得、補償 (3) 暫定整備工事
	財源内訳 国庫支出金 一般財源	1,112,000 1,227,655	<要求理由> 氷川緑道西通線南区間の整備推進に必要な土地の鑑定費、物件・営業調査費、用地取得費、補償費、取得した用地の暫定工事費等を要求するものです。
	財政局長査定	2,339,655	<査定内容> 1 氷川緑道西通線整備費 2,339,655
	財源内訳 国庫支出金 市債 一般財源	1,112,000 827,500 400,155	<査定理由> 内容及び積算を確認し、適正であると認められるため要求のとおりとしました。
	市長査定	2,339,655	<査定内容> 同上
	財源内訳 国庫支出金 市債 一般財源	1,112,000 827,500 400,155	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分	
3	自転車駐車場整備事業	新規	拡大
会計区分	款	項	目
一般会計	8	4	1
所管			
都市局 都市計画部 都市施設課			
事務事業の位置付け			
しあわせ倍增プラン2009	番号		事業名
総合振興計画新実施計画	事業コード	4216	事業名 駐車場・自転車駐車場整備事業
根拠法令等	自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律		
予算要求事業の概要			
内容	自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律(自転車法)の趣旨に基づき、自転車駐車場の整備および充実を図り、通勤・通学・買い物等のために自転車を利用する利用者の利便性を向上させるとともに、駅周辺の良好な環境を保持します。		
目的・目標	<p>&lt;目的&gt; 自転車駐車場を設置することで、駅前広場や歩道上に自転車等が放置させることによる交通障害や、放置自転車等の盗難などによる犯罪の発生源を解消することにつながり、安心・安全なまちづくりを推進するものです。</p> <p>&lt;目標(平成25年度末)&gt; 1 市営27施設 収容台数39,100台</p>		
現状と課題	<p>&lt;現状(平成21年度末)&gt; 1 市営26施設 収容台数36,700台</p> <p>&lt;課題&gt; 1 再開発事業や区画整理事業の進捗によっては、整備年度の見直しを検討する必要があります。 2 交通結節点駅周辺の買い物客対応の自転車駐車場整備が急務となっています。 3 岩槻区等の自転車駐車場利用料金の有料化を検討する必要があります。</p>		
今後のスケジュール	<p>・平成22年度 大宮駅西口自転車駐車場の建設工事 浦和駅鉄道高架下自転車駐車場の仮設建設工事 浦和美園駅自転車駐車場の建設工事 武蔵浦和駅白幡5丁目用地 土地開発公社から買い戻し</p> <p>・平成23年度 大宮駅西口自転車駐車場の建設工事(継続) 武蔵浦和駅第1街区市街地再開発事業保留床取得</p>		

2 予算要求の内容と査定結果

(単位:千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	37,440	<積算内訳> 1 自転車駐車場整備費 37,440 (1)大宮駅西口自転車駐車場(実施設計等) (2)浦和美園駅自転車駐車場(実施設計等)
	財源内訳	市債 9,000 一般財源 28,440	
平成22年度	当初予算要求	1,571,466	<積算内訳> 1 自転車駐車場整備費 1,571,466 (1)大宮駅西口自転車駐車場(整備工事等) (2)浦和美園駅自転車駐車場(整備工事等) (3)浦和駅鉄道高架下仮設自転車駐車場(整備工事等) 【新規】 (4)武蔵浦和駅白幡5丁目自転車駐車場(用地取得) 【新規】
	財源内訳	国庫支出金 620,000 市債 645,700 一般財源 305,766	<要求理由> 駅周辺の再開発事業等に合わせ、駅利用者のための自転車駐車場を整備するため、必要な経費を要求するものです。
	財政局長査定	739,475	<査定内容> 1 自転車駐車場整備費 739,475 (1)大宮駅西口自転車駐車場(整備工事等) (2)浦和美園駅自転車駐車場(整備工事等) (0) (3)浦和駅鉄道高架下仮設自転車駐車場(整備工事等) 【新規】 (4)武蔵浦和駅白幡5丁目自転車駐車場(用地取得) (0) 【新規】
	市長査定	739,475	<査定内容> 同上
	財源内訳	国庫支出金 350,000 市債 262,500 一般財源 126,975	<査定理由> 武蔵浦和駅白幡5丁目自転車駐車場については、平成22年度に実施する緊急性が低いため、また、浦和美園駅自転車駐車場については、必要性や整備箇所等に再度検討を要するため予算化を見送りました。
	財源内訳	国庫支出金 350,000 市債 262,500 一般財源 126,975	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分	
4	鉄道高架推進事業	新規	拡大
会計区分	款	項	目
一般会計	8	3	4
所管			
都市局 都心整備部 鉄道高架整備課			
事務事業の位置付け			
しあわせ倍增プラン2009	番号		事業名
総合振興計画新実施計画	事業コード	4111	事業名 浦和駅周辺鉄道高架化事業
根拠法令等	道路法		
予算要求事業の概要			
内容	<p>&lt;鉄道高架化&gt; ・京浜東北線、宇都宮・高崎線の4線を高架化し、駅部に幅員25mの東西連絡通路を整備します。</p> <p>&lt;田島大牧線整備&gt; ・都市計画道路田島大牧線を4車線25mに拡幅整備します。</p> <p>&lt;客貨線旅客ホーム新設&gt; ・東北客貨線(湘南・新宿ライン)に旅客ホームを設置します。</p>		
目的・目標	<p>&lt;目的&gt; 鉄道により分断されている浦和駅東西市街地の一体化、均衡ある発展を図るため、鉄道を高架化し、都市計画道路田島大牧線をはじめとする交差道路を整備します。また、浦和駅を通過している東北客貨線(湘南・新宿ライン)にホームを新設し、池袋、新宿方面へのアクセス向上を図ります。</p> <p>&lt;目標(平成24年度末)&gt; 1 浦和駅周辺鉄道高架化事業の完了</p>		
現状と課題	<p>&lt;現状(平成21年度末見込み)&gt; 1 京浜東北線の高架化完了(平成20年度) 2 宇都宮・高崎線上り線の高架化完了(平成21年度) 3 田島大牧線整備の一部完了(平成19年度)</p> <p>&lt;課題&gt; 1 早期事業完成に向けて、鉄道事業者とのよりいっそうの協力体制を構築する必要があります。 2 事業の進捗により、年度事業費の増大が見込まれるため、市単独事業である東北客貨線旅客ホーム新設事業に対して新たな国庫支出金の確保を模索する必要があります。</p>		
今後のスケジュール	<p>・平成22年度 京浜東北線、宇都宮・高崎線の高架化完了</p> <p>・平成24年度 田島大牧線街路整備完了 東北客貨線(湘南・新宿ライン)旅客ホーム新設完了 浦和駅周辺鉄道高架化事業終了</p>		

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	2,338,136	<積算内訳> 1 浦和駅周辺鉄道高架化事業費 2,338,136 (1) 鉄道高架化 鉄道高架化事業負担金 作業ヤード賃借料 (2) 東北客貨線旅客ホーム新設 東北客貨線乗降場設置事業負担金 (3) 事業経費
	財源内訳	国庫支出金 750,000 市債 1,136,300 一般財源 451,836	
平成22年度	当初予算要求	4,090,838	<積算内訳> 1 浦和駅周辺鉄道高架化事業費 4,090,838 (1) 鉄道高架化 鉄道高架化事業負担金 作業ヤード賃借料 (2) 東北客貨線旅客ホーム新設 東北客貨線乗降場設置事業負担金 (3) 事業経費
	財源内訳	国庫支出金 1,500,000 市債 2,337,100 一般財源 253,738	<要求理由> 平成21年度に引き続き、宇都宮・高崎線下り線の高架化工事を推進し、年度内に高架切換工事を完了させるため、必要な経費を要求するものです。
	財政局長査定	4,090,838	<査定内容> 1 浦和駅周辺鉄道高架化事業費 4,090,838
	財源内訳	国庫支出金 1,500,000 市債 2,337,100 一般財源 253,738	<査定理由> 内容及び積算を確認し、適正であると認められるため要求のとおりとしました。
	市長査定	4,090,838	<査定内容> 同上
	財源内訳	国庫支出金 1,500,000 市債 2,337,100 一般財源 253,738	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。



平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分	
5	武蔵浦和駅第1街区市街地再開発事業	新規	拡大 (継続)
会計区分	款	項	目
一般会計	8	5	1
所管			
都市局 まちづくり推進部 浦和西部まちづくり事務所			
事務事業の位置付け			
しあわせ倍增プラン2009	番号		事業名
総合振興計画新実施計画	事業コード	4113	事業名 武蔵浦和駅周辺地区市街地再開発事業
根拠法令等	さいたま市市街地再開発事業補助金等交付要綱		
予算要求事業の概要			
内容	武蔵浦和駅西口地区約3.0haを市街地再開発事業により、駅前広場、都市計画道路等の都市基盤施設を整備し、また、公共公益施設・商業・住宅等の調和のとれたまちづくりを行います。		
目的・目標	<p>&lt;目的&gt; 本地区は、総合振興計画において副都心に位置づけられており、本市の都市活動を多様化する役割を担っています。そのため、商業・業務機能と住宅との均衡のとれたまちづくりを実現することを事業の目的とします。</p> <p>&lt;目標(平成27年度末)&gt; 1 施設建築物工事完了</p>		
現状と課題	<p>&lt;現状(平成21年度末見込み)&gt; 1 権利変換計画認可 2 除却・整地工事着工</p> <p>&lt;課題&gt; 1 南区役所等公共公益施設の整備・管理についての調整。 2 交付する補助金の調整。</p>		
今後のスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成22年度 施設建築物建築工事着工</li> <li>平成23年度 公共公益施設棟竣工</li> <li>平成27年度 工事完了</li> </ul>		

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	3,633,000	<積算内訳> 1 武蔵浦和駅第1街区市街地再開発事業への補助 3,633,000 [主な内容] (1)建築物等除却工事費・整地工事費に対する補助 (2)移転補償費に対する補助 (3)水道移設工事費に対する補助
	財源内訳	国庫支出金 1,748,000 繰入金 200,000 市債 876,100 一般財源 808,900	
平成22年度	当初予算要求	1,858,500	<積算内訳> 1 武蔵浦和駅第1街区市街地再開発事業への補助 1,858,500 [主な内容] (1)施設建築物建築工事費に対する補助 (2)歩行者デッキ整備費に対する補助 (3)汚水本管工事費に対する補助
	財源内訳	国庫支出金 532,200 市債 543,100 一般財源 783,200	<要求理由> 都市計画道路等の整備による交通機能の向上、区役所等の公共公益施設整備による市民の利便性の向上を目指し行われる、市街地再開発事業の推進のために施行者へ交付する補助金として、予算要求するものです。
	財政局長査定	1,858,500	<査定内容> 1 武蔵浦和駅第1街区市街地再開発事業への補助 1,858,500
	財源内訳	国庫支出金 532,200 市債 543,100 一般財源 783,200	<査定理由> 内容及び積算を確認し、適正であると認められるため要求のとおりとしました。
	市長査定	1,858,500	<査定内容> 同上
	財源内訳	国庫支出金 532,200 繰入金 500,000 市債 543,100 一般財源 283,200	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分		
6	岩槻駅舎改修事業	新規	拡大	継続
会計区分	款	項	目	所管
一般会計	8	4	2	都市局 まちづくり推進部 岩槻まちづくり事務所
事務事業の位置付け				
しあわせ倍增プラン2009	番号		事業名	
総合振興計画新実施計画	事業コード	4121	事業名	岩槻駅舎改修事業
根拠法令等				
予算要求事業の概要				
内容	東武野田線岩槻駅は、昭和4年に開業され東口のみが開設されており西口は未開設であり、エレベーター等のバリアフリー化もされておられません。 また、岩槻駅西口側の区画整理事業も進捗しており、岩槻駅西口開設の受け皿となる駅前広場や、駅前通り線については平成21年度には一部供用開始されました。 そのような状況の中で、西口の開設やバリアフリー化が急がれているため駅舎の改修を行います。			
目的・目標	<目的> 岩槻駅西口の開設にあわせ、駅舎の橋上化及び東西自由通路の整備また駅の一体的バリアフリー化により利便性の向上と駅周辺の活性化を図る事を目的としています。  <目標(平成26年度末)> 1 岩槻駅舎改修事業の完了及び供用開始			
現状と課題	<現状(平成21年度末見込み)> 平成21年度は、駅舎改修について東武鉄道(株)との正式協議を行い基本設計に関する協定を締結し基本設計に着手します。  <課題> 国庫補助金などの財源の確保を図る必要があります。			
今後のスケジュール	・平成22年度 基本設計及び実施設計の作成 ・平成23年度 工事着手 ・平成26年度 工事の完了及び供用開始			

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考
平成21年度	当初予算	25,000 <積算内訳> 1 岩槻駅舎改修事業費 25,000 (1)基本設計
	財源内訳 一般財源	25,000
平成22年度	当初予算要求	90,000 <積算内訳> 1 岩槻駅舎改修事業費 90,000 (1)実施設計
	財源内訳 一般財源	90,000 <要求理由> 平成21年度に作成する基本設計に基づき、平成22年度は実施設計を作成するため必要な経費を要求するものです。
	財政局長査定	90,000 <査定内容> 1 岩槻駅舎改修事業費 90,000
	財源内訳 市債 一般財源	76,900 13,100 <査定理由> 内容及び積算を確認し、適正であると認められるため要求のとおりとしました。
市長査定	90,000 <査定内容> 同上	
財源内訳 市債 一般財源	76,900 13,100 <査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。	



平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分	
7	浦和東部・岩槻南部地域整備推進事業	新規	拡大
会計区分	款	項	目
一般会計	8	6	1
所管			
都市局 まちづくり推進部 浦和東部まちづくり事務所			
事務事業の位置付け			
しあわせ倍增プラン2009	番号	事業名	
総合振興計画新実施計画	事業コード	4115 4116	浦和東部第二特定土地区画整理事業 岩槻南部新和西特定土地区画整理事業
根拠法令等	さいたま市組合等土地区画整理事業国庫補助金交付要綱等		
予算要求事業の概要			
内容	浦和東部第二特定土地区画整理事業及び岩槻南部新和西特定土地区画整理事業の施行者である都市再生機構へ事業補助金を交付し、本地区の整備を支援します。 1 浦和東部第二特定土地区画整理事業 地区面積：183.2h a 2 岩槻南部新和西特定土地区画整理事業 地区面積：73.8h a		
目的・目標	<p>&lt;目的&gt; 本地区は、総合振興計画において副都心に位置づけられており、埼玉高速鉄道線、国道463号バイパスや埼玉スタジアム2002等の恵まれた立地特性を活かし、スポーツ・交流・自然をテーマに良好かつ魅力的なまちづくりを行うことを目的とします。</p> <p>&lt;目標(平成25年度末)&gt; 1 地区内整備工事完了</p>		
現状と課題	<p>&lt;現状(平成21年度末見込み)&gt; 1 浦和東部第二地区 事業進捗率 61.7% 2 岩槻南部新和西地区 事業進捗率 42.3%</p> <p>&lt;課題&gt; 1 区画整理事業の進捗に合わせて、新しい街に必要な公共公益的施設の整備。 2 区画整理事業の期間内完了に向け、安定した予算確保。</p>		
今後のスケジュール	・平成25年度 地区内整備工事完了		

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	2,300,000	<積算内訳> 1 浦和東部・岩槻南部地域整備推進事業費 2,300,000 (1)浦和東部第二地区への補助金 (2)岩槻南部新和西地区への補助金
	財源内訳	国庫支出金 1,195,000 市債 1,049,000 一般財源 56,000	
平成22年度	当初予算要求	2,620,000	<積算内訳> 1 浦和東部・岩槻南部地域整備推進事業費 2,620,000 (1)浦和東部第二地区への補助金 (2)岩槻南部新和西地区への補助金
	財源内訳	国庫支出金 1,365,000 市債 1,192,000 一般財源 63,000	<要求理由> 副都心にふさわしい市街地整備を推進するため、施行者へ交付する補助金として、予算要求するものです。
	財政局長査定	2,620,000	<査定内容> 1 浦和東部・岩槻南部地域整備推進事業費 2,620,000
	財源内訳	国庫支出金 1,365,000 市債 1,192,200 一般財源 62,800	<査定理由> 内容及び積算を確認し、適正であると認められるため要求のとおりとしました。
	市長査定	2,620,000	<査定内容> 同上
	財源内訳	国庫支出金 1,365,000 市債 1,192,200 一般財源 62,800	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。